

平成27年度横浜市立岩崎中学校 決算報告書

平成28年3月31日

総額裁量制予算

事業名	費目	配当額	流用額	執行額	主な執行内容
学校運営振興費	報償費	280,000	-261,000	19,000	校外活動引率ボランティア謝金ほか
	消耗品費	10,031,000	477,065	10,508,065	教材 用紙 文具 印刷機消耗品 掃除用具等
	食糧費	50,000	-20,550	29,450	体育祭来賓弁当購入
	印刷製本費	152,000	-66,248	85,752	封筒印刷
	修繕料	184,000	430,649	614,649	教材修理 備品修理等
	通信運搬費	171,280	91,020	262,300	切手 市総体開・閉会式参加生徒交通費
	手数料	60,000	212,199	272,199	図書装備 ピアノ調律 部品交換を伴わない設備の修理
	委託料	137,000	34,180	171,180	粗大ゴミ処理料
	使用料及び賃借料	1,472,500	-247,868	1,224,632	PCソフト購入 負傷生徒搬送タクシー代 モップリース料 自然教室バス借り上げ料
	学用器具費	2,975,000	-1,647,648	1,327,352	教材 事務機器 部活用備品 行事用備品等
	図書費	1,457,000	-516,668	940,332	生徒図書館用図書
	負担金補助及び交付金	20,600	-20,600	0	各種団体への登録料等（本年度学校での執行は無し）
	校舎等小破修繕	830,300	1,319,729	2,150,029	校内各所（各所扉・建具・設備）修繕 各階トイレ人感センサー設置
	校地等小破修繕	64,500	208,740	273,240	ミニグラウンドフェンス修繕
合計		17,885,180	0	17,878,180	

その他予算

事業名	費目	配当額	流用額	執行額	主な執行内容
学校管理費	報償費	200,000	0	189,000	学校巡回員への報酬
	燃料費	43,980	0	43,880	体育館暖房用白灯油購入
人権教育推進校	消耗品費	8,000	0	7,975	色画用紙ほか
学校施設営繕費	修繕料	379,400	0	379,400	消火器更新
	工事請負費	4,238,200	0	4,238,200	雨漏り修繕 アリーナ設備修繕 防災設備修繕ほか
合計		4,869,580	0	4,858,455	

光熱水費

事業名	費目	配当額	流用額	執行額	主な執行内容
光熱水費	電気	6,634,000	0	6,747,915	
	ガス	1,843,000	0	1,209,335	
	水道	3,734,000	0	2,758,427	
	水道（プール）	1,756,000	0	1,710,656	
合計		13,967,000	0	12,426,333	

- ・次ページにて、どのように予算を使ったのかをいくつかの事例をもとにご紹介いたします。

平成27年度横浜市立岩崎中学校 決算報告書

1.授業で使う教材教具を購入しました。

各教科の授業で使う教材教具について、予算委員会という会議で購入計画を話し合い、充実させました。



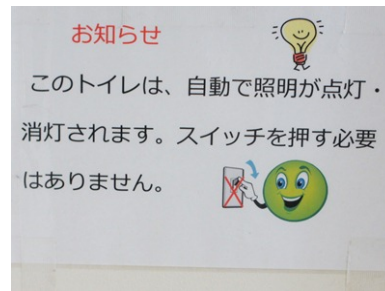
「完全燃焼」の文字は、昨年購入した「大筆」で書かれたもの。その他、各教科ごとに教材教具の購入を検討し、予算委員会にて購入計画を策定しました。

2.校舎内すべてのトイレの照明器具に人感センサーを設置しました。

最近コンビニエンスストアなどのトイレは、センサーが利用者を感じると自動的に照明が点灯・消灯するものが増えてきました。この機能が付いていると省エネにもなりますし、また、スイッチに手を触れないので、感染症予防など衛生面の向上も期待出来ます。平成26年度に引き続き、岩崎中学校ではトイレの照明器具に人感センサーを設置しました。調光センサーもついているため、日が当たる時間帯は照明は点灯せず、より省エネとなっています。



トイレの照明。天井にセンサーが設置されているため、自動点灯・消灯されます。
トイレ入口の表示→



3.部活動が安心して行えるように その①

格技場脇のグラウンドのフェンスですが、部活動の練習でボールが当たるので部品が外れてしまいます。そのたびにボルト等を締め直していますが、常に万全の状態に保つのは至難の業です。そこで、ボールの衝撃を吸収するためのネットを新たに設置しました。フェンスの傷み進行は軽減し、より安心して部活動に集中できるようになりました。

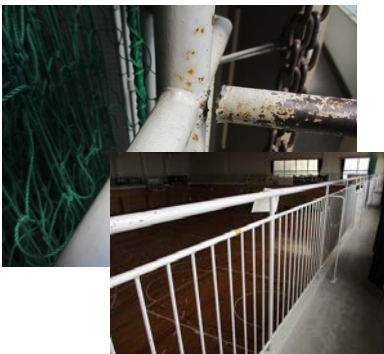


←フェンスボルトの締め直し作業の様子
防球ネットを新設→
フェンスに直接当たっていたボールの衝撃をネットが吸収するため、フェンスの傷みを和らげます。



4.部活動が安心して行えるように その②

本校の体育館（アリーナ）は市内でも広いために、公式戦の会場となることが多いですが、そのアリーナの手すりに不具合があり、試合の応援に熱が入ることで思わぬ事故が起こる可能性がありました。懸念払拭のため手すりを修繕しました。また、折り畳み式のバスケットゴールが故障したため、修繕をしました。



手すりに破損箇所がいくつもあり、試合中の応援で前に乗り出すと大変危険でした。手すりの再溶接と補強を行い、安全を確保しました。

